

医療法人財団荻窪病院 治験審査委員会 議事録

開催日時	西暦 2022 年 8 月 1 日 (月) 18:00 ~ 18:20
開催場所	医療法人財団荻窪病院 別館 4 階 研修室
出席委員	委員長：石井康宏 副委員長：河野亨 委員：川村勇人、倉澤正子、加賀谷隆彦、畠山知子、田中弘幸、関野真市、太田大三、成瀬健太郎、中村圭太

審議内容	
	【審議事項】
	議題 1 ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有および非保有の青年および成人の血友病患者を対象とした PF-06741086 定期投与第 3 相試験 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u>
	議題 2 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による血液凝固第 VIII 因子インヒビターを保有する又は保有しない成人及び青年血友病 A 患者を対象とした NNC0365-3769 (Mim8) の有効性及び安全性を検討する国際共同、非盲検、無作為化、比較対照試験 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u>
	議題 3 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼によるインヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u>
	議題 4 ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼による concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u>
	議題 5 中外製薬株式会社の依頼による血友病 A 患者を対象としたエミシズマブの第 IV 相試験 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u>
	議題 6 レオファーマ株式会社の依頼による過去の tralokinumab 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に tralokinumab の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験-ECZTEND

	<p>安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>議題 7 医師主導治験である感染初期の COVID-19 患者に対するエフェドリンアルカロイド除去麻黄エキス（EFE）の有効性及び安全性を検討する探索的試験－二重盲検、ランダム化、多施設共同 PhaseI/II 比較試験－ 安全性情報に基づき当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 治験に関する変更について当院で当該治験を継続することの妥当性について審議した。 <u>審議結果：承認</u></p> <p>【報告事項】</p> <p>報告 1 医師主導治験である感染初期の COVID-19 患者に対するエフェドリンアルカロイド除去麻黄エキス（EFE）の有効性及び安全性を検討する探索的試験－二重盲検、ランダム化、多施設共同 PhaseI/II 比較試験－ 治験に関する変更について報告がされた。 (西暦 2022 年 7 月 27 日迅速審査実施、西暦 2022 年 7 月 27 日承認)</p>
特記事項	